

安全データシート

作成日 2016 年 4 月 28 日

バージョン 1.0

改訂日 2017 年 1 月 1 日

バージョン 1.1

1. 化学製品及び会社情報

製品名 : デントセプト P
会社名 : デントプライシロナ株式会社
住所 : 〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布借成ビル
担当部門 : 信頼性保証本部
電話番号 : 03-5114-1007
FAX 番号 : 03-5114-1039
推奨用途 : 歯科用ユニット用清浄剤

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : GHS 分類基準に基づく危険有害性のある混合物には分類されない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

危険物質 :

成分	CAS No.	官報公示整理番号	含有量
過酸化水素	7722-84-1	1-419(化審法)	約 1.41 %
硝酸銀	7761-88-8	1-8(化審法)	< 0.1 %

4. 応急措置

一般情報 : 気分が悪い場合は、直ちに医師の指示に従うこと（可能な場合、SDSを見せる）。
汚染された衣類を取り除くこと。

吸入した場合 : 通気を良くする。
皮膚に付着した場合 : 水で洗浄する。
目に入った場合 : 直ちに、まぶたをあけたまま、大量の水で最低5分間洗浄し、眼科医の指示に従うこと。
飲み込んだ場合 : 無理に嘔吐しないこと。大量の水で口をゆすぎ（意識がある場合）、直ちに医師の指示に従うこと。

5. 火災時の措置

消火剤 : 本製品自体は、可燃性ではない。水、粉末消火剤、水噴霧（周辺状況に応じて適切な消火剤を使用する）
使ってはならない消火剤 : -
特有の消化方法 : 適切な保護具を着用する。
火災時の特有の危険有害性 : -

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項及び緊急時措置 : 適切な通気。漏出された本製品は、滑りやすいので注意すること。
環境に対する注意事項 : 特別な措置は不要
回収及び浄化の方法 : 吸収材料（布、フリース等）で拭く。
その他の情報 : 漏出物は、直ちに取り除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
技術的対策 : 本製品によって汚染されたものや床は、水で洗浄する。
予防措置 : ガス、スプレー、ミストを吸引しないように作業工程を整頓する。
保管
技術的対策 : -
保管条件 : 熱、凍結、紫外線、直射日光を避ける。
安全な容器包装材料 : -

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度	:	CAS-No. 7722-84-1 過酸化水素	LTV: 1 ppm 1.4mg/m ³ 、STV: 2 ppm 2.8 mg/m ³
保護具			
呼吸用保護具	:	不要（適切な使用状態であれば）	
手の保護	:	単回使用のグローブ	
眼の保護	:	保護めがね	
身体の保護	:	肌、眼、衣類に直接触れないようにする。	

9. 物理的及び化学的性質

形状	:	液体
色	:	無色
臭気	:	特有
融点/溶解範囲	:	—
沸点/沸点範囲	:	100°C
引火点	:	—
自己可燃性	:	適用されない
爆発特性	:	—
密度	:	1 g/cm ³
水への溶解性/混和性	:	水に混和する
溶媒	:	0 %
固形分	:	< 0.1 %

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件	:	長期間光に曝されると、分解の可能性がある
混蝕危険物質	:	還元剤
危険有害反応可能性	:	アルカリ性物質
危険有害な分解生成物	:	酸素

11. 有害性情報

急性毒性	:	経口 > 5000 mg/kg
刺激性		
皮膚	:	—
眼	:	—
感作性	:	—
その他の情報	:	—

12. 環境影響情報

水生毒性	:	急性ダルフィニア毒性 > 10mg/l 有効量: EC50 検体: ダルフィニアマグナ
------	---	---

13. 廃棄上の注意

製品の廃棄	:	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
包装材		
リサイクル	:	汚染されていない清潔な容器は、再利用することができる。

14. 輸送上の注意

国際規制		
国連番号	:	非該当
国連分類	:	危険物質に該当しない

国内規制		
陸上規制情報	:	非危険物
航空規制情報	:	非危険物
海上規制情報	:	非危険物

15. 適用法令

労働安全衛生法

労働安全衛生法第 57 条の 2 に規定される通知対象物 過酸化水素

消防法

適用なし

16. その他の情報

本製品安全データシートは現時点での知見に基づいて作成されておりますが、製品の特性や契約関係を保証するものではありません。